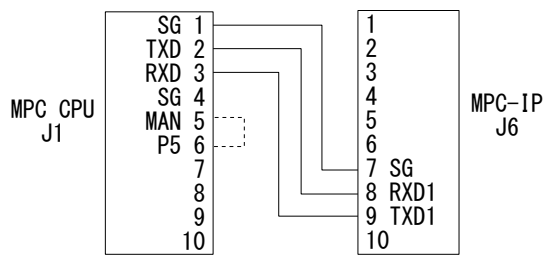
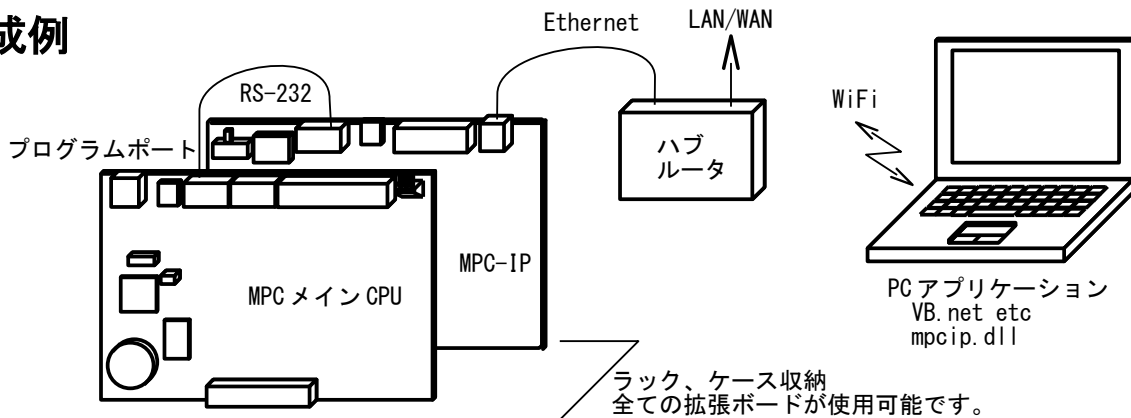


Application Note		Ref No: an2k-048	Last Modify 150326
テーマ	ネットワーク経由の稼働モニタ		
使用機器	MPC メイン CPU、MPC-IP、パソコン etc		

概要

- 稼働中の MPC の状態をネットワーク経由でモニタします。随時接続・切断ができます。
- MPC のプログラムポートと接続してダイレクトコマンドでやりとりするので、特別なプロトコルを組む必要はありません(ただし、TASK 0 を END するプログラムが必要)。
- プログラムの編集・転送はできません。

構成例



5-6 を開けておくと自動起動
ショートなら PC アプリから RUN

MPC のプログラム

MPC は TASK 0 (メインタスク) でプログラムポート通信をしますが、TASK 0 でプログラムを走らせるとそれができなくなります。そこで下記のように別タスクを起動したら END 終了して TASK 0 を開放します。このようにすると稼働中の MPC にアクセスが可能になります。FTMW でもコマンドが実行できるのでデバッグが容易になります。

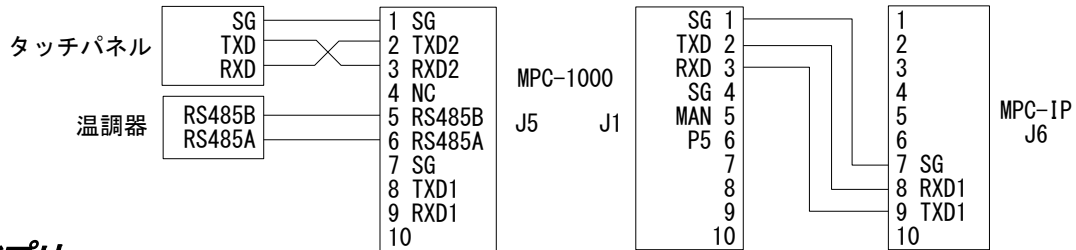
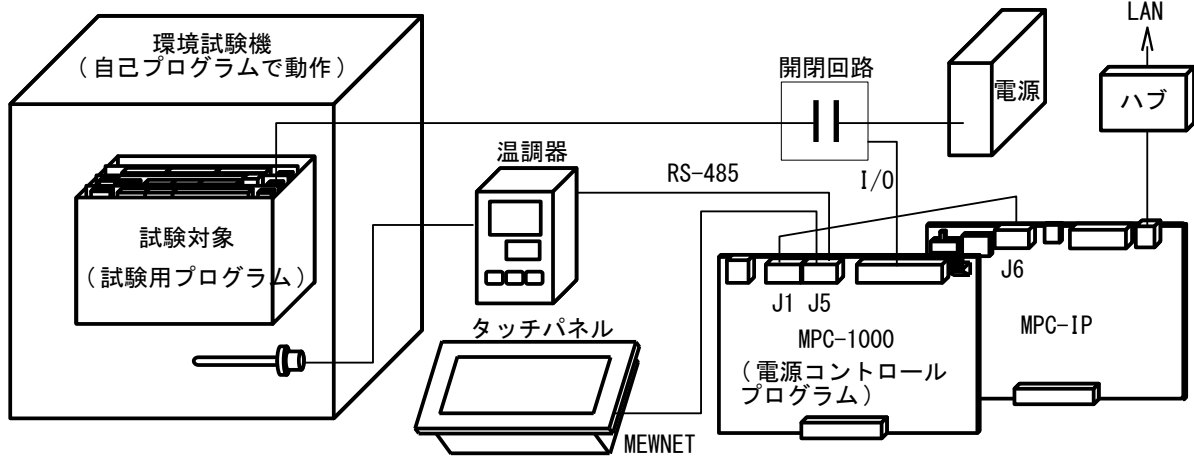
```
QUIT_FORK 1 *main
END      /* END OF TASK 0
```

```
*main
QUIT_FORK 2 *TASK2
QUIT_FORK 3 *TASK3
DO
  /* job
LOOP
*TASK2
略
*TASK3
略
```

使用例 1

環境試験機で温度試験を行う際の電源をコントロールする MPC の状態をモニタします。試験機は、試験機自身のプログラムにより運転されます(例: 常温 → 50°C50%rh1 時間 → 0°C1 時間 → 20°C50%rh1 時間)。

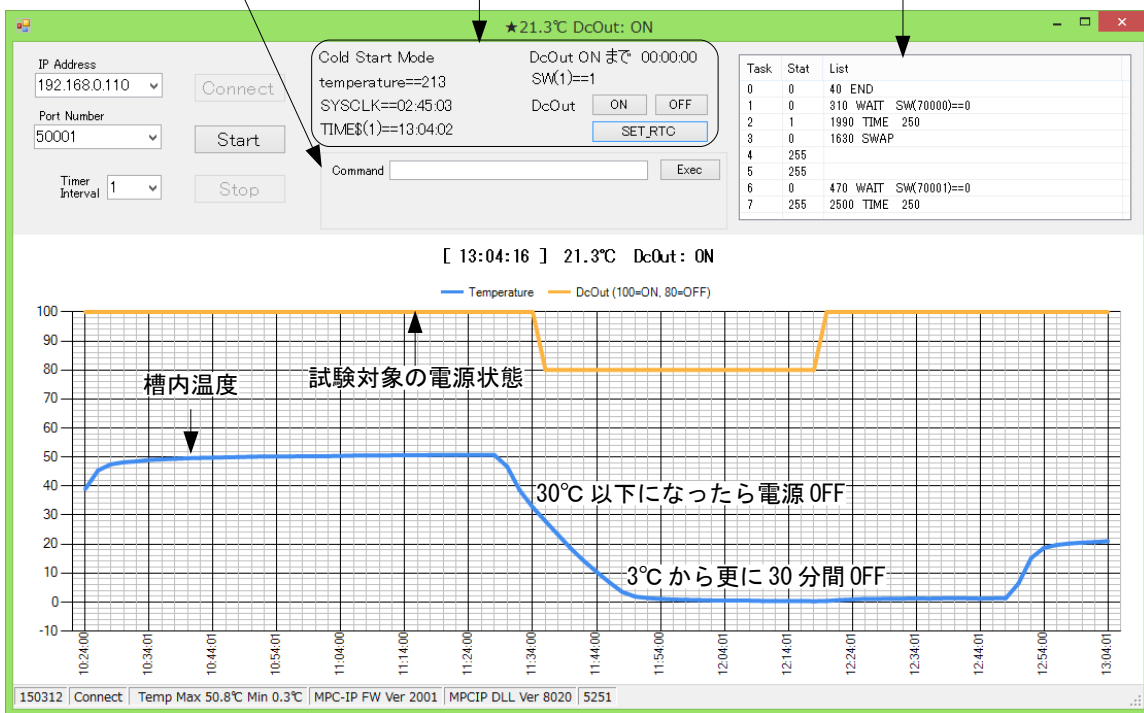
MPC は槽内の温度推移により試験対象の電源を ON/OFF します。温調器は温度計測だけに使用しています。自動運転中は使われないプログラムポートの有効利用にもなります?



PC アプリ

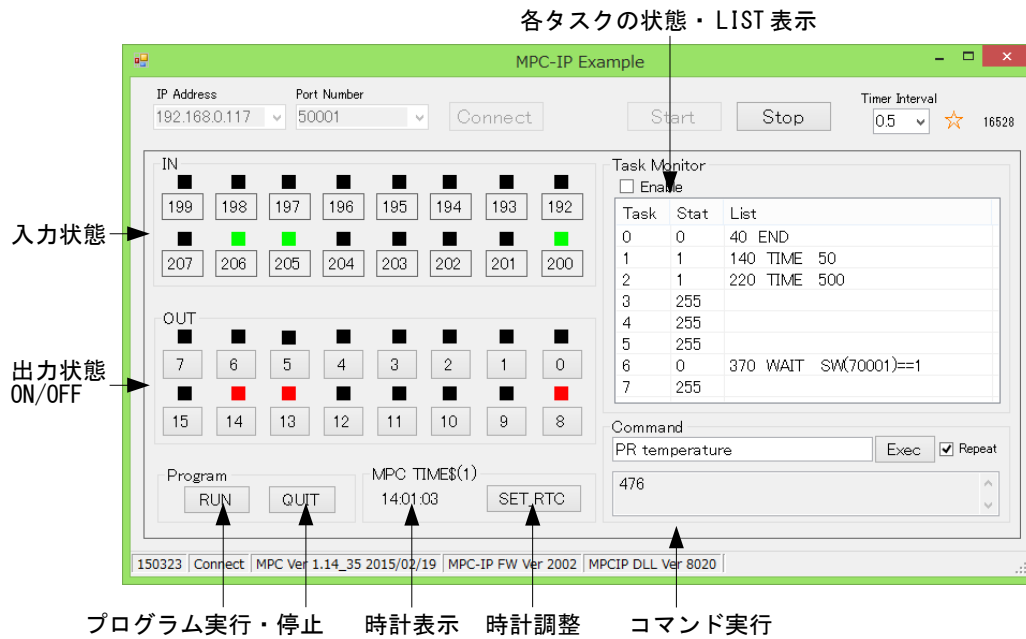
槽内温度、電源 ON/OFF 状態の他に、(温度試験とは関係ありませんが)タスクの状態や時計などの MPC の稼働状況をモニタします。電源は強制 ON/OFF も可能です。

コマンド実行 I/O、変数の表示・変更・ON/OFF 各タスクの状態・LIST 表示



使用例 2

簡単な I/O チェッカーとタスクモニタです。タスクモニタは通信量が多く重いので、チェック BOX で有効/無効を選択します。プログラムの RUN、QUIT(Ctrl+A)、コマンドの実行もできます。



参考

MPC 直結の開発ツールとして MPC Monitor があります。全 I/O、TASK、変数、点データ等のモニタ、プログラム、点データの読み込み、保存、編集ができます。このツールも TASK 0 を END して使います。

